

大阪医科薬科大学 薬学部規程細則（令和３～５年度入学生適用）

（令和３年４月１日施行）

（目 的）

第１条 大阪医科薬科大学薬学部薬学科における授業科目の履修に関しては、大阪医科薬科大学薬学部規程（以下、「薬学部規程」という。）に定めるもののほか、この細則による。

２ この細則は、令和３年度から令和５年度入学生に適用する。

（授業科目、履修及び授業日程の公示）

第１条の２ 授業科目、単位数及び配当年次は別表１のとおりとする。

（定期試験）

第２条 定期試験における成績の評点は、試験の評点により、又は試験の評点に平常の成績などを含め、１００点を満点とした整数によって表示する。

２ 当該科目の出席回数がその授業回数の３分の２以上である場合に限り、定期試験を受験することができる。

（追試験）

第３条 追試験は、次の理由により定期試験を欠席した者に対し、実施することがある。

- （１） 忌引（一親等又は二親等死亡の場合）又は就職試験、大学院入学試験の場合
- （２） 傷病
- （３） その他やむを得ない理由

２ 追試験の受験を希望する者は、所定の期日までに試験欠席届及びその理由を証明する書類（又は理由書）を提出しなければならない。

３ 前項の試験欠席届が提出された場合、審議のうえ追試験の実施を決定する。

４ 追試験における成績の評点は、試験の評点により、又は試験の評点に平常の成績などを含め、第１項第１号の場合は定期試験と同様に１００点、同項第２号の場合は９０点を限度として表示する。同項第３号の場合の上限点は審議のうえ決定する。

（再試験）

第４条 定期試験を受験し、成績が合格と判定されなかった者は、当該科目の定期試験における成績の評点が３０点以上である場合に限り、再試験を受験することができる。

２ 定期試験を欠席した場合、再試験を受験することはできない。ただし、前条第１項に定めるとおり欠席理由により追試験を実施することがある。なお、追試験を不合格又は欠席した場合であっても、当該学期に実施する再試験は受験することはできない。

３ 再試験における成績の評点は、試験の評点により、又は試験の評点に平常の成績などを含め、６０点を限度として表示する。

４ 前各項にかかわらず、基礎教育科目の選択科目は、再試験を実施しない。

(特別再試験)

第5条 4年次の再試験終了後、第6条第4項に規定する進級に必要な履修授業科目のうち、4年次に課せられた単位未修得科目について4年次特別再試験を行う。

2 前項の単位未修得科目のうち、3年次配当の必修科目に未修得科目がある場合、及び4年次配当の必修科目が5科目を超える場合は、4年次特別再試験を受験することができない。

3 6年次の再試験終了後、薬学部規程別表2に規定する卒業に必要な履修授業科目のうち、単位未修得科目について6年次特別再試験を行う。

4 特別再試験における成績の評点は、試験の評点により、又は試験の評点に平常の成績などを含め、60点を限度として表示する。

5 定期試験を実施せずに、他の適切な方法で学修の成果を評価し単位を与える科目（実習、実技、演習等）については、特別再試験を実施しない。このほか、薬学総合演習は特別再試験を実施しない。

(進 級)

第6条 1年次から2年次への進級は、次の各号すべてを満たしたときに認められる。

(1) 1年次に課せられた必修科目及び選択必修科目の単位未修得科目が5科目以下であること。

(2) 1年次に課せられた実習をすべて修得していること。

(3) 「アカデミックスキル」「薬学入門」「多職種連携論1－医療人マインド」「早期体験学習」「医療薬学導入学習」をすべて修得していること。

2 2年次から3年次への進級は、次の各号すべてを満たしたときに認められる。

(1) 1年次に課せられた必修科目及び選択必修科目をすべて修得していること。

(2) 2年次に課せられた必修科目の単位未修得科目が5科目以下であること。

(3) 基礎教育科目の選択科目を4単位以上修得していること。

(4) 2年次に課せられた実習をすべて修得していること。

3 3年次から4年次への進級は、次の各号すべてを満たしたときに認められる。

(1) 2年次に課せられた必修科目をすべて修得していること。

(2) 3年次に課せられた必修科目の単位未修得科目が5科目以下であること。

(3) 3年次に課せられた実習をすべて修得していること。

4 4年次から5年次への進級は、次の各号すべてを満たしたときに認められる。

(1) 3年次に課せられた必修科目をすべて修得していること。

(2) 4年次に課せられた必修科目をすべて修得していること。

(3) 2年次から4年次に課せられた基礎教育科目以外の選択科目を3単位以上修得していること。

(4) 薬学共用試験に合格していること。

5 5年次から6年次への進級は、1年以上の在学を満たしたときに認められる。

(卒 業)

第6条の2 本学に6年以上在学し、別表2に定める履修すべき授業科目のすべての単位を修得した者については、学則第32条に基づき、薬学部教授会の議を経て、薬学部長が卒業を認定し、学長が決定する。

(留 年)

第7条 原級に留め置かれた場合、当該年度に限り薬学部規程第3条第2項の規定にかかわらず、一つ上位の学年次に配当されている授業科目の履修（先取り履修）を認めることがある。

2 前項に定める先取り履修についての取扱いは、別に定める。

(改 廃)

第8条 この細則の改廃は、薬学部教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

この細則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、令和6年4月1日から施行する。

(別表1) 授業科目及び単位年次配当表

<薬学部薬学科：令和3年度以降入学者適用>

区分	授業科目	必 選	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
基 礎 教 育 科 目	文学の世界	○	1		1									
	歴史と社会	○	1		1									
	地球環境論	○	1		1									
	政治と社会	○	1		1									
	基礎心理学	○	1		1									
	法と社会	○	1		1									
	経済の世界	○	1		1									
	数理論理学	○	1		1									
	社会分析の基礎	○		1		1								
	人間と宗教	○		1		1								
	文化人類学	○		1		1								
	倫理と社会	○		1		1								
	コーチング論	○		1		1								
	スポーツ・運動2	○		1		1								
	情報科学	○		1		1								
	情報科学演習	●	1											
	アカデミックスキル	●	1											
	身体運動科学	●	1											
	スポーツ・運動1	●	1											
	物理学1	●	1											
	物理学2	●		1										
	化学	●	2											
	生物学	●	1											
	数学1	●	2											
	数学2	●		1										
	数理統計学	●				2								
	英語リスニング1	●	1											
	英語リスニング2	●		1										
	英語リーディング1	●	1											
	英語リーディング2	●		1										
	英語スピーキング1	●			1									
	英語スピーキング2	●				1								
	英語ライティング1	●			1									
	英語ライティング2	●				1								
	ドイツ語1 ※1	▲	1					1						
	ドイツ語2 ※1	▲		1										
	中国語1 ※1	▲	1											
	中国語2 ※1	▲		1										
	ハングル1 ※1	▲	1											
	ハングル2 ※1	▲		1										
	異文化言語演習1	●					1							
	異文化言語演習2	●						1						
	インタラクティブ・イングリッシュⅠ	△	1		1		1		1		1		1	
	インタラクティブ・イングリッシュⅡ	△		1		1		1		1		1		1

区分	授業科目	必 選	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次		6 年次	
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
育 基 科 目 基 礎 教	医療心理学	●				1								
	コミュニケーション	●							1					
	キャリアデザイン概論	●							1					
基 礎 薬 学 科 目	薬学入門	●	1											
	医工薬連環科学	○			1									
	物理化学 1	●		1										
	物理化学 2	●			1									
	物理化学 3	●				1								
	放射化学	●					1							
	分析化学 1	●		1										
	分析化学 2	●			2									
	生物無機化学	●			1									
	基礎有機化学	●	1											
	有機化学 1	●		2										
	有機化学 2	●			2									
	有機化学 3	●				1								
	有機化学 4	●					2							
	有機スペクトル学演習	●				1								
	基礎細胞生物学	●		2										
	生化学 1	●		2										
	生化学 2	●			2									
	分子生物学	●				2								
	微生物学	●			2									
	免疫学	●					2							
	機能形態学 1	●		2										
	機能形態学 2	●			2									
応 用 薬 学 科 目	薬学英语	●							1					
	応用分析学	●					1							
	応用放射化学	○						1						
	生物物理化学	○							1					
	薬用植物学	●	1											
	薬用天然物化学	●		2										
	生薬学	●			1									
	医薬品化学 1	●					2							
	医薬品化学 2	●							1					

区分	授業科目	必選	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次		6 年次	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
応用薬学科目	精密有機合成化学	○						1						
	衛生薬学 1	●				2								
	衛生薬学 2	●					2							
	衛生薬学 3	●						2						
	分子細胞生物学	●					2							
	病原微生物学	●						1						
	先端分子医科学	○							1					
	基礎漢方薬学	●				2								
	物理薬剤学	●					2							
	医療統計学	●								1				
医療薬学科目	多職種連携論 1－医療人マインド	●	1											
	多職種連携論 2－医療と専門職	○				1								
	多職種連携論 3－医療倫理	●					1							
	医療と法	●						1						
	医療政策論	○							1					
	多職種連携論 4－医療安全	○											1	
	早期体験学習	●	← 1 →											
	医療薬学導入学習	●		1										
	薬理学 1	●			2									
	薬理学 2	●				2								
	薬理学 3	●					2							
	薬理学 4	●						2						
	アドバンスト薬理学	○											1	
	生物薬剤学 1	●				1								
	生物薬剤学 2	●					1							
	薬物速度論	●						2						
	製剤設計学	●						2						
	薬物治療学 1	●			2									
	薬物治療学 2	●				2								
	薬物治療学 3	●					2							
	薬物治療学 4	●						2						
	薬物治療学 5	●							2					
	アドバンスト薬物治療学	○								1				
	臨床化学	○						1						
	臨床感染症学	●							2					
	医薬品安全性学	○							1					
	漢方医学概論	○											1	
	臨床薬学概論	●					1							
	医薬品情報学	●						1						
	個別化医療	●							1					
	コミュニティファーマシー	●								1				
	臨床薬物動態学	●							1					

区分	授業科目	必選	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
医療薬学科目	臨床導入学習 1	●							3					
	臨床導入学習 2	●								1				
	薬事関連法・制度	●							2					
	社会保障論	●							1					
	薬学基礎演習	●								1				
	統合薬学演習	●											2	
	薬学総合演習	●											← 3 →	
実習科目	分析化学実習	●			1									
	物理化学実習	●				1								
	基礎有機化学実習	●		1										
	漢方・生薬学実習	●				1								
	有機化学実習	●					1							
	生物学実習	●			1									
	生物科学実習	●					1							
	衛生薬学・放射化学実習	●						1						
	薬理学実習	●						1						
	薬剤学実習	●						1						
	病院実務実習	●										← 10 →		
	薬局実務実習	●										← 10 →		
	特別演習・実習 ※2	●							←		14		→	

●：必修科目 ▲：選択必修科目 ○：選択科目 △：自由科目

選択科目は、同時に複数科目開講することがある

自由科目は、卒業要件単位には含まない

※1 ドイツ語、中国語、ハングルより1カ国語を選択必修

※2 特別演習・実習は4年次前期から6年次前期の期間で行う

(別表 2) 卒業に必要な単位数

<薬学部薬学科：令和 3 年度以降入学者適用>

種 別	区分等	単位数	備 考
必修科目	基礎教育科目 基礎薬学科目 応用薬学科目 医療薬学科目 実 習	2 7 単位 3 4 単位 2 3 単位 4 9 単位 4 4 単位	
選択必修科目	基礎教育科目 「ドイツ語 1, 2」「中国語 1, 2」 「ハングル 1, 2」から 1 ヶ国語 2 科目	2 単位	
選択科目	①基礎教育科目 1・2 年次配当 「文学の世界」「歴史と社会」 「地球環境論」「政治と社会」 「基礎心理学」「法と社会」 「経済の世界」「数理論理学」 「社会分析の基礎」「人間と宗教」 「文化人類学」「倫理と社会」 「コーチング論」「スポーツ・運動 2」 「情報科学」 各科目 1 単位 <その他> 「本学の他学部、他大学等との単位互換の制度を利用して履修した科目」	4 単位以上	・ <その他>に区分する科目を除き、1 年次では各学期に 1 科目、2 年次では各学期に 2 科目まで選択して履修できる。
	②基礎薬学科目、応用薬学科目、医療薬学科目 2 年次配当 「医工薬連環科学」 「多職種連携論 2－医療と専門職」 3 年次配当 「応用放射化学」「精密有機合成化学」 「臨床化学」 4 年次配当 「生物物理化学」「先端分子医科学」 「医薬品安全性学」「医療政策論」 「アドバンスト薬物治療学」 6 年次配当 「多職種連携論 4－医療安全」 「漢方医学概論」 「アドバンスト薬理学」 各科目 1 単位	4 単位以上 (2～4 年次配当科目からは 3 単位以上、6 年次配当科目からは 1 単位)	・ 3 年次配当科目は、2 科目まで選択して履修できる。 ・ 6 年次配当科目は、1 科目選択して履修する。
合 計		1 8 7 単位以上	

- ・ 各科目の配当年次学期及び単位数については本規程別表 1 を参照すること。
- ・ 単位互換の取扱いについては「薬学部単位互換実施に関する規程」に定める。